



全力で走り切った！徒競走記録会

5月21日、晴天の下で徒競走記録会を行いました。5月にしては大変気温が高かった中でしたが、子どもたちは全力で最後まで走り切ることができました。

昔から徒競走は、運動会の中で行われてきましたが、コロナ禍を経て、最近は運動会と分けて実施する学校がほとんどとなってきました。徒競走記録会は、単なる速さを競うイベントではなく、子どもたち自身が自分の記録に挑戦し、努力する機会となります。運動能力の向上はもちろん、ねばり強さや挑戦する姿勢を学ぶ場にもなります。秋の運動会では、団体種目になるので仲間と知恵を出し協力することを学ぶ機会にもなります。いずれにしても、年間を通していろいろな運動に触れさせ、運動習慣を身につけ心身ともに健康な体づくりをめざしていきます。暑い中、多くの保護者の方々から大きな声援を送っていただきありがとうございました。



「命を大切に」交通安全に気をつけよう！

最近、下校中の小学生が関連する事故が全国で多発しています。例年、4、5、6月は小学生の交通事故が多い月でもあります。1年生も少し慣れてきた頃に事故にあってしまう、ということがあるようです。5月14日には、子どもたちの登下校を見守ってくださる「青パト」の出発式を1、2年生が参加して行いました。登校時には、その他にも多くの交通指導員さんや見守り隊の皆さんが交差点に立ってくださっています。しかし、入学式に新入生にも話しましたが、「自分の命は自分で守る」という意識が大切です。学校でも繰り返し指導していきますが、ご家庭でも「ヒヤリ・ハットしたことはなかったか」、「自転車乗りは大丈夫か」といったことについて、確認してみてください。学校、家庭、地域が一体となって子どもの安全を見守っていただければと思いますので、ご協力よろしく願いいたします。



青パト出発式

こまくさタイム(縦割り活動)スタート

5月20日のロング昼休み時、今年度第1回目のこまくさタイムを行いました。こまくさタイムでは、1年生から6年生まで8～9名の班を作って月に1回程度、遊びなどの活動を行います。また、5月26日から縦割り清掃も始まりました。

縦割り活動は、本校の目標、こ・ま・く・さ、の「こ・こころゆたかに」を育てるために、「多様な他者と協働する活動の一環」として行っています。昔だったら学校から帰ると近所のお兄さん、お姉さんたちと遊ぶことがあったと思います。しかし、近年は、学校を離れると違う年齢の子どもと関わる機会が少なくなっています。年齢の違う児童が交流し、協力しながら活動することで、さまざまな学びや成長の機会が生まれます。年下の児童は年上の児童を見習い、年上の児童はリーダーシップを発揮する機会となります。1年間、縦割りでの活動が充実したものになるようにしていきたいと思います。



第1回学校運営協議会(コミュニティスクール)開催

5月28日、本年度第1回目の学校運営協議会が開催されました。本校では、令和3年度に学校運営協議会(コミュニティスクール)を立ち上げ、今年で5年目になります。本会は、学校をどのように運営していくかについて話し合う会議で、委員は地方公務員の身分を有し、学校運営に対する権限と責任を持っています。その中で、PTA総会でお示しした「今年度の学校運営の基本方針」が承認されました。また、地域が学校をどうお手伝いできるか、地域の行事に子どもたちがどんどん参加するには、など積極的な話し合いがなされました。これから、学校運営協議会委員の皆様には、様々な面でご協力いただきながら、学校と地域が連携して、第三地区の子どもたちを育て参りたいと思います。

～ 令和7年度 学校運営協議会委員の皆さん ～

〈敬称略〉

会 長 笹原勢一郎 町内会長会会長	副会長 鈴木 進 市議会議員/町内会長会副会長
委 員 田中 暁 弁護士	委 員 尾形 和宏 前PTA会長
委 員 矢萩 洋美 PTA会長	委 員 大泉 茂 北部公民館長
委 員 多田 勉 見守り協議会長	委 員 会田 糸子 福祉協力員連絡会代表
委 員 佐藤 京子 主任児童委員	委 員 佐藤裕美子 子どもクラブ指導員主任